



インターネットでの情報提供	
提供予定日	平成 24 年 6 月 22 日 (金)

平成 24 年 6 月 21 日 (木) 県政記者クラブ配布資料		
所 属	担当者	電 話
清流の国ぎふづくり推進課	清流の国づくり県民運動係 課長補佐 安江 淳 担当 下野 伸明	内線 2696

## 「第 2 回清流の国ぎふづくり県民大会」 を開催します！

県では、森と海をつなぐ「清流」を守り、活かし、伝える取組を「清流の国ぎふづくり」として県民の皆さんとともに推進しています。

「清流月間」である毎年 7 月のメインイベントとして、「清流の国ぎふづくり」に関わる様々な活動や取組などを広く発信し、県民総参加の取組としていくため、下記のとおり「清流の国ぎふづくり県民大会」を開催します。

ステージイベントでは、「ぎふ清流環境賞」授賞式に続いて、タレントの矢野きよ実さんら、個性豊かなゲストをお迎えしたトークセッションで、飛騨地域の恵まれた自然観光資源を活かす「エコツアー」の魅力などについて、楽しく語っていただきます。

そのほか、NPO 等の活動紹介、ワークショップなどを行う「清流の国づくりフェア」、飛騨・富山の物産販売や清流魚カジカの試食などを行う「清流が繋ぐグルメフェア」も行いますので、ご家族でのご来場をお待ちしています。

### 記

1. 開催日時 平成 24 年 7 月 15 日(日)10:00~16:00  
(ステージイベントは、13:00~15:10)

2. 開催場所 飛騨・世界生活文化センター「飛騨コンベンションホール」、「ふれあい広場」ほか  
(高山市千島町 900-1) <http://www.hida-center.jp/>

### 3. プログラム

(1) ステージイベント(13:00~15:10 飛騨コンベンションホール ※要事前申込)

○ 「ぎふ清流環境賞」授賞式

県内の豊かな自然環境の保全に貢献する団体に対し、知事から表彰を行います。

○ 受賞団体による活動発表

○ トークセッション テーマ「エコツアーの魅力と楽しみ方」

本物の自然や地域特有の暮らしを体感できる人気上昇中のエコツアー。その魅力や楽しみ方について、ゲストの経験や体験談などを交えたトークを行います。

ゲスト：國島 芳明 (高山市長)

森田 由樹子 (株式会社 エコロの森 代表取締役)

萩原 ナバ 裕作 (岐阜県立森林文化アカデミー講師)

矢野 きよ実 (タレント・書家)

MC：山田 拓 (株式会社 美ら地球 代表取締役)

**(2) 清流の国づくりフェア(10:00~16:00 飛騨コンベンションホール)**

「清流の国ぎふづくり」に取り組むNPO等による活動展示、子供向けワークショップなどを行います。

**(3) ぎふ清流国体・ぎふ清流大会 PR のアトラクション(10:00~16:00 ふれあい広場)**

ミナモのお店、ミナモとダンス、フライングディスク体験、ミニサッカーゲームで楽しめます。

**(4) 清流が繋ぐグルメフェア(10:00~16:00 ふれあい広場)**

富山県南砺市、氷見市、飛騨地域の物産、カジカ等の清流魚、クリーン農産物、その他地産地消グルメが集合し、試食や販売を行います。

※カジカ きれいな清流にしか生息できない幻の川魚。見た目は悪いが、とても美味といわれるカジカ料理をご来場の皆さんにご提供します。(限定250食)

**(5) 清流の国づくりセミナー(10:30~12:00 食遊館2階会議室 ※要事前申込)**

上下流連携で環境保全活動等に取り組む県内外のNPO等が活動を紹介し、課題の共有や連携方策について意見交換などを行います。

**(6) 飛騨杉の箱イスづくり(10:00~15:30 飛騨コンベンションホール ※要事前申込)**

参加費2,700円、対象は小学生とその保護者10組20名、応募者多数の場合は抽選となります。ハガキ、FAX又はEメールにて7月1日(日)までにお申し込みください。

(講座名、参加者氏名、年齢、性別、住所、電話番号を明記。郵送の場合は消印有効。)

FAX 0575-35-2529 Eメール [info@forest.ac.jp](mailto:info@forest.ac.jp)

お申込み・お問合せ/〒501-3714 美濃市曾代88番地

岐阜県立森林文化アカデミー TEL0575-35-2525

**(7) 関連イベント(7月14日(土) ※要事前申込、有料)**

大会前日、関連イベントとして「乗鞍環境ウォーキング」、「清流サイクリングツアー」を行います。詳しい内容は、飛騨・世界生活文化センターまでお問合せください。

お申込み・お問合せ/飛騨・世界生活文化センター TEL0577-37-6111

#### 4. 入場無料

#### 5. ステージイベント及び清流の国づくりセミナーへの参加方法

FAX又はEメールにて7月5日(木)までにお申し込みください。(先着順)

※席に余裕があれば、当日受付でもご参加いただけます。

FAX 058-278-2610 Eメール [c11265@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11265@pref.gifu.lg.jp)

\*FAXの方は、チラシ裏面の参加申込書に必要事項を明記の上、送信してください。

\*Eメールの方は、必要事項[ステージイベントと清流の国づくりセミナーの選択/氏名/所属・団体名/電話/Eメールアドレス]を明記の上、送信してください。

#### 6. 主催:岐阜県 共催:飛騨・世界生活文化センター指定管理者 飛騨コンソーシアム

協力:各出展団体、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会実行委員会、乗鞍環境ウォーキング実行委員会

後援:環境省中部地方環境事務所、富山県、高山市、飛騨市、下呂市、白川村、

高山市教育委員会、伊勢湾総合対策協議会

※ 当大会は、カーボン・オフセットイベントとして、開催に伴いCO<sub>2</sub>の排出削減に取り組むとともに、排出されたCO<sub>2</sub>についてはJ-V E Rの購入を通じ相殺することとします。

■ カーボン・オフセット (carbon offset) とは

人間の経済活動や生活などを通して「ある場所」で排出されたCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスを、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業などによって「他の場所」で直接的または間接的に埋め合わせようとする考え方や活動の総称です。

発生してしまった二酸化炭素の量を何らかの方法で相殺し、二酸化炭素の排出を実質ゼロに近づけようという発想に由来します。

「カーボン・オフセット」＝

「二酸化炭素 (カーボンダイオキサイド : carbon dioxide)」 + 「相殺する (オフセット : offset)」

■ J-V E R制度とは

カーボン・オフセットに用いるために発行されるクレジットの中で、国 (環境省) が、国内で行われる温室効果ガス排出削減・吸収量のうち一定基準を満たすものを認証したものです。

このJ-V E R制度が整備され、信頼性が確保されれば、J-V E Rが市場で自由に取り引きされるようになり、企業や個人、自治体などによるカーボン・オフセットの取組みが進むことが期待されています。